

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	可児市立南帷子小学校		
実 施 期 間	平成25年10月31日(木)、11月2日(土)、11月3日(日)、 11月15日(金)、11月18日(月)		
実 施 概 要	・わんぱく発表会…生活科、総合的な学習、英語活動で学習してきたことの中間まとめとしての発表 ・親のための情報学習会…保護者、地域ボランティアが参加(80名) ・フリー参観日…保護者、地域ボランティアも参加 ・学校評議員会 ・帷子地区花火大会イベントに参加 ・帷子地区花火大会ゴミ拾いボランティア(6年生) ・わんぱく山オリエンテーリング(フリー参観) ・みなかたサポーター会議(校区のボランティア会議)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 ■自然      ■歴史      ■文化      □産業      ■その他		
	公開の方法 ■授業公開   ■成果発表   □交流活動   ■講演会等 ■地域行事等参加   □その他		
来 校 者 数	保 護 者	274人	計 332人
	地域関係者	58人	
実 施 状 況	○10月31日「わんぱく発表会」 学習していることの中間発表会として、学年単位で、体育館で学習成果を発表した。 ○10月31日「親のための情報研修」講師:可児市教育研究所主事 スマートフォンをはじめとする情報機器が原因となっている生徒指導上のトラブルと、未然防止のための対応についての講習を受けた。 ○10月31日「フリー参観日」11:40~15:00(4・5時間目授業) ○10月31日「学校評議員会」 わんぱく発表会の参観の後、評議員会 ○11月2日「帷子地区花火大会」 ・5、6年生代表がソーランの踊りを歩行者天国で披露 ・篠笛クラブがステージにて演奏 ○11月3日「帷子地区花火大会ゴミ拾いボランティア」 ・6年生のボランティアと職員が参加し、帷子地区の地域の方と一緒に花火のあとのゴミ拾いを行った。 ○11月15日 8:50~10:30「みなかたサポーター会議」 みなかたサポーター(地域の中から自主登録された方による学校ボランティアの会)による会議を校長室で行い、日頃から本校児童と接している中で感じたことを交流したり、学校の教育方針を説明したりした。 ○11月18日「わんぱく山オリエンテーリング」 全校が縦割グループで、わんぱく山や運動場に設置したコーナーでゲームやクイズに取り組んだ。地域の方に一緒に参加していただいた。		
成 果 及 び 課 題	○「わんぱく発表会」では、地域、自然等について学習したことを発表したことで、学年の発達段階に応じた内容や質の高まりがみられること、発表の質の高さ、子どもたちの一生懸命さについて、参観者からの評価のことばを頂いた。 ○「わんぱく山オリエンテーリング」では、5年生が総合的な学習の取り組みで製作したターザンロープやツリータワーを縦割り班で遊び、全校や地域の方々に披露することができた。学校創立当時から地域の方々に整備されてきたわんぱく山が積極的に活用されていることを、参加された地域の方々に大変喜んでいただけた。 ○学校評議員会やサポーター会議では、学校の教育方針に対して共感された。また、子どもの姿をもとに、子どもが抱えている課題に対して協力して育てることを共通理解できた。 ●学校での生活ぶりと同じような生活が地域でも出来ている面と、出来ていない面があることが再確認できたため、今後の指導に活かしていく。		

